

第4章

計画の推進

- 4.1 各主体の役割
- 4.2 計画の推進
- 4.3 環境指標

4.1 各主体の役割

基本計画を推進していくにあたって、市民・事業者・行政の各主体は、それぞれの役割を十分認識し、環境保全の取り組みを推進していくことが重要です。

1) 行政の役割

- 基本計画に掲げためざすべき環境像や基本目標の実現に向けて、環境保全に関する様々な施策を総合的かつ計画的に推進していく必要があります。
- 自らも事業者であることを自覚し、率先して環境負荷を低減するための取り組みを行う必要があります。
- 市民・事業者の環境意識を高めるとともに、自主的な環境保全活動が促進されるような取り組みを行う必要があります。
- 市民・事業者や国・大阪府・近隣自治体などと連携を図りながら、取り組みを推進していく必要があります。

2) 市民の役割

- 日常生活が環境に負荷を与えていることを理解するとともに、環境問題が市民一人ひとりの問題であることを自覚し、自分たちの力で環境を守り、育てていくといった意識を持ち、環境保全の取り組みを行う必要があります。
- 行政が実施する環境に関する施策に協力するとともに、地域における環境保全活動に積極的に参加する必要があります。
- 環境関連市民活動団体については、上記のほか、市民の先導的な役割を果たすとともに、自らの活動を通して市民の環境保全活動への参加を促す必要があります。また、環境関連市民活動団体の間でも連携を図り、環境保全の取り組みの輪をさらに広げていく必要があります。

3) 事業者の役割

- 自らの事業活動が環境に負荷を与えていることを認識し、未然に環境への影響を低減するとともに、環境保全の取り組みを行う必要があります。
- 環境に配慮した製品・サービスの提供など、自らの事業活動を通して環境負荷の低減を図る必要があります。
- 行政が実施する環境に関する施策に協力するとともに、地域における環境保全活動に積極的に参加する必要があります。

4.2 計画の推進

1) 推進体制

本計画は、市民・事業者・行政がそれぞれの役割を踏まえ、自主的・積極的に取り組みを推進するとともに、相互に連携・協力して推進していきます。

(1) 枚方市環境行政推進本部

「枚方市環境行政推進本部」で環境の保全と創造に関する施策について、総合的な調整を行い、本計画を推進します。

(2) 環境関連市民活動団体

「NPO 法人ひらかた環境ネットワーク会議」などの環境関連市民活動団体と連携・協力を図りながら、環境保全の取り組みを推進します。

(3) 枚方市地球温暖化対策協議会

「枚方市地球温暖化対策協議会」と連携・協力を図りながら、地球温暖化防止に向けた取り組みを推進します。

(4) 国・大阪府・近隣自治体

国・大阪府・近隣自治体と連携・協力を図りながら、広域的な視点から環境保全の取り組みを推進します。

2) 進行管理

本計画の進行管理については、環境マネジメントシステムに基づき行います。施策・事業の進捗状況等の結果については、学識経験者・市民・各種団体などの委員で構成している「枚方市環境審議会」に報告し、意見・提言を受けるとともに、「ひらかたの環境（環境白書）」やホームページ等で公表します。また、施策評価制度との整合を図りながら、今後の施策展開等を図ります。

4.3 環境指標

施策の進捗状況を把握するため、施策分野別に環境指標を設定します。環境指標は、「枚方市第4次総合計画第2期基本計画」の進行管理を行うために構築された施策評価制度の施策指標などを用いて設定しています。

1) すべての主体が環境保全活動に参加するまち

○環境教育・環境学習の推進

項目	現状（H21年度）	目標（H27年度）
環境出前講座の参加件数	14件	30件
東部清掃工場施設見学者数	3,446人	4,000人
学校園における環境保全の取り組み件数	162件	200件

○環境保全活動の推進

項目	現状（H21年度）	目標（H27年度）
ISO14001等を認証取得している市内の企業数	65事業所	80事業所
枚方市地球温暖化対策協議会の事業として活動した企業数	228事業所	250事業所
環境保全活動に取り組んでいる市民団体数	41団体	50団体

2) 地球環境への負荷が少ないまち

○地球温暖化対策の推進

項目	現状（H21年度）	目標（H27年度）
市民1人当たりの市内の二酸化炭素排出量	(H19年度) 4.1 t-CO ₂	(H24年度) 3.3 t-CO ₂
公共建築物における太陽光発電量	240kW	300kW

3)豊かな自然が保全され、人と自然とが共生するまち

○自然環境の保全

項目	現状 (H21 年度)	目標 (H27 年度)
里山ボランティア育成講座修了者数 (累計)	154 人	250 人
里山保全活動団体の活動日数 (累計)	650 日	2,000 日
自然保護啓発イベント参加者数 (累計)	422 人	1,000 人
自然観察会の開催回数	4 回	8 回
市民 1 人あたりの公園面積	4.98m ²	8.5m ²
街路樹延長 (市道のみ)	32.7km	36km

○「農」を活かしたまちづくり

項目	現状 (H21 年度)	目標 (H27 年度)
学校給食での地元産農作物の使用率	17.3%	(H24 年度) 30%※
エコ農産物認証申請栽培面積	4,414.76a	4,500a
農業ふれあい体験者数	8,107 人	8,200 人
食農体験学習実施校数	11 校	20 校

※枚方市食育推進計画における平成 24 年度の使用目標 (大阪府内産を含む)

4)環境に配慮された快適な都市空間が確保されたまち

○環境にやさしいまちづくり

項目	現状 (H21 年度)	目標 (H27 年度)
建築協定の地区数	34 地区	40 地区

○美しいまち並みの確保

項目	現状（H21年度）	目標（H27年度）
アダプトプログラムの参加団体数	32 団体	45 団体
歴史関連イベント参加者数（累計）	2,353 人	5,600 人

5) 安心して暮らすことができる良好な環境が確保され、
資源が循環しているまち

○循環型社会の構築

項目	現状（H21年度）	目標（H27年度）
市民1人当たりの1日のごみの量	880g	832g
ごみの資源化率	23.3%	27.6%
レジ袋削減のアンケート協力者数	3,593 人	4,000 人
廃棄物減量等推進員の人数	510 人	540 人

○良好な水循環の保全と活用

項目	現状（H21年度）	目標（H27年度）
環境基準の達成状況（水質）	86.2%	100%
公共下水道人口普及率（行政人口に対する整備人口の割合）	92.3%	97%

○良好な生活環境の確保

項目	現状（H21年度）	目標（H27年度）
環境基準の達成状況（大気）	73.5%	100%
環境基準の達成状況（騒音）	94.0%	100%